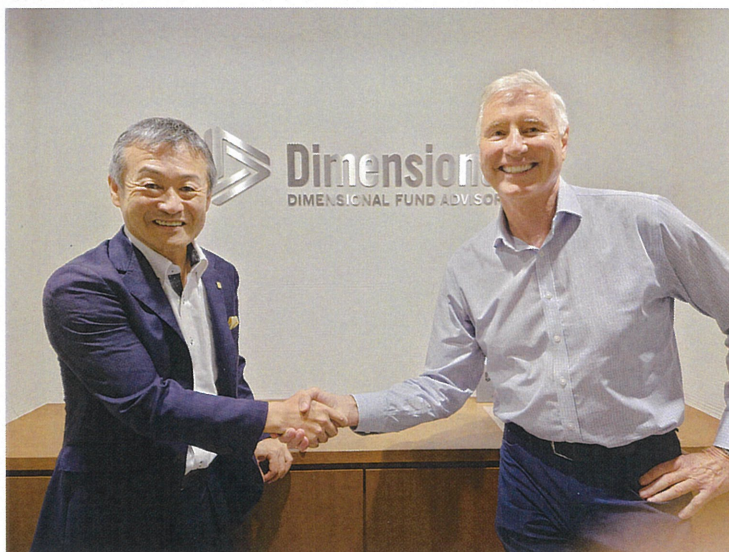


# LIFEPLANNER'S NOTE

お時間のあるときに私のWEBサイトをぜひご覧ください。※一部の機種からはご覧になれません。



## 佐々木 元司

Motoshi Sasaki

トップ・オブ・ザ・エグゼクティブ ライフプランナー

名古屋ライフプランナーセンター第9支社  
〒461-0005 愛知県名古屋市中区東桜1-1-10  
アーバンネット名古屋ビル 17F

Tel 052-955-7779  
フリーダイヤル 0120-315265  
e-mail motoshi\_sasaki@sonylife.co.jp  
URL <https://lifeplanner.net/sasaki>

1級ファイナンシャル・プランニング技能士  
日本相続学会 会員  
2023MDRT成績資格終身会員 (28回登録)  
(Quater Century 会員)

この写真で私と一緒にいただいているのはディメンショナルジャパンという会社の代表のジョンアルカイヤさんです。アメリカテキサスにある親会社は1981年の創業でソニー生命の営業開始と同じ年にスタートした会社で、世界中で金融商品を販売しています。

この秋アルカイヤさんとゆっくりお話しをする時間があって、私はこの会社のことが大好きになりました。なぜなら、私がとことんこだわっている「常にお客さまの利益を最優先に考え続ける」ということで深く共感できたからです。

残念ながらこの紙面でこれ以上の表現は会社から許可をもらえないのですが、ご興味のある方は佐々木に直接お問合せください。

きっと面白いと言っていただけだと思います。

以前お伝えした「老後2000万円問題」は令和元年の話題でしたが、昭和62年に出た労働省（厚生労働省ではありません）の報告書に、その頃ですでに公的年金だけでは足りないの、民間の保険会社で利率4%の終身年金（死ぬまでもらい続けられる年金）に加入する方法がある。と書いてありました。

公的年金だけでは足りないということは昭和の頃にすでに言われていたんですね。

この超低金利の時代に4%で死ぬまで毎月確実にもらえる年金なんてどこを探してもありません（あったら私も入りたいです 笑）

なので、iDeCoやつみたてNISAを筆頭に長期分散積立の資産形成をすることがとても大事なことになると思っています。

みなさんは「自分が長生きしすぎた」なんて思う老後を過ごしたくないですよ？「家族が長生きしていて困っている」なんて思いたくないですよ？

「認知症で周りに迷惑をかけていて申し訳ない」なんてことにならないようにしておきたいですよ？

「家族が認知症になったことで大変なことになっている」なんていう状態にはなりたくないですよ？

そうならないためにはどうしておいたらいいか？  
今まで以上にそんな相談に乗らせていただけるかもしれません。  
(2023年秋)

